

講義録レポート

講義録コード 67-16-4-001-02

講 座	年金アドバイザー	テーマ	2級の出題形式と 攻略ポイント
目標年	2016年3月合格目標		
コース	無料公開セミナー	回 数	1 回
用 途	【●】個別DVD 【 】集合ビデオ		
	【 】DVD通信 【 】WEB通信 【 】DL通信 【 】WEB+DL通信 【 】資料通信		

講師名	大原 寛 先生	講義録 枚数	4 枚 ※レポート 含まず
		配布 レジュメ	0 枚

配布教材	
備考	

年金アドバイザー 講義録

科目 2級の出題形式と
目 攻略ポイントコース 無料公開
セミナー

回数 /

配布物

講師

大原 先生

テキスト
ページ

TAC 年金アドバイザー

○「年金アドバイザー」とは？

「年金アドバイザー」とは、銀行業務検定協会が検定を行う民間資格です。

「年金に関する相談に対して、助言・指導をする」能力に関して、2級、3級及び4級と格付けされています。1級は存在せず、2級が最高位です。

○2級と3級、何が違う？

出題形式

3級 (150 分) 2 時間半

基本知識 択一式 30 問 (各 2 点) 「×を選ぶ」の比率が高い。

技能・応用 (事例付) 択一式 10 事例 20 問 (各 2 点)

60 点以上 (試験委員会にて最終決定) で合格

2級 (180 分)

社会保険制度の概要・沿革／公的年金制度の仕組み／年金給付と支給要件・年金額計算／企業年金・個人年金の仕組み／雇用・医療・介護保険制度／年金・退職一時金の税金／年金相談とその対応の仕方 その他 より

記述式 10 題 (各 10 点)

60 点以上 (試験委員会にて最終決定) で合格

合格率

3 級		2 級	
平成 27 年 3 月	38.51% (平均)	平成 27 年 3 月	27.48% (平均)
平成 26 年 10 月	33.46% (平均)	—	—
平成 26 年 3 月	35.70% (平均)	平成 26 年 3 月	26.48% (平均)
平成 25 年 10 月	34.32% (平均)	—	—
平成 25 年 3 月	28.80% (平均)	平成 25 年 3 月	22.43% (平均)
平成 24 年 10 月	41.86% (平均)	—	—
平成 24 年 3 月	22.93% (平均)	平成 24 年 3 月	22.54% (平均)

2 級 (2015 年 3 月試験)

応募者数 2,949 名 (内受験者数 2,242 名) 合格者数 616 名 (合格率 27.48%)

平均点 : 47.41 点 最高得点 97 点

特徴

平均点が 6 点台の問題が 3 題、全体としてはよく得点されていた。

年金アドバイザー 講義録

科目 2級の出題形式と
目 攻略ポイント無料公開
セミナー

回数 /

配布物

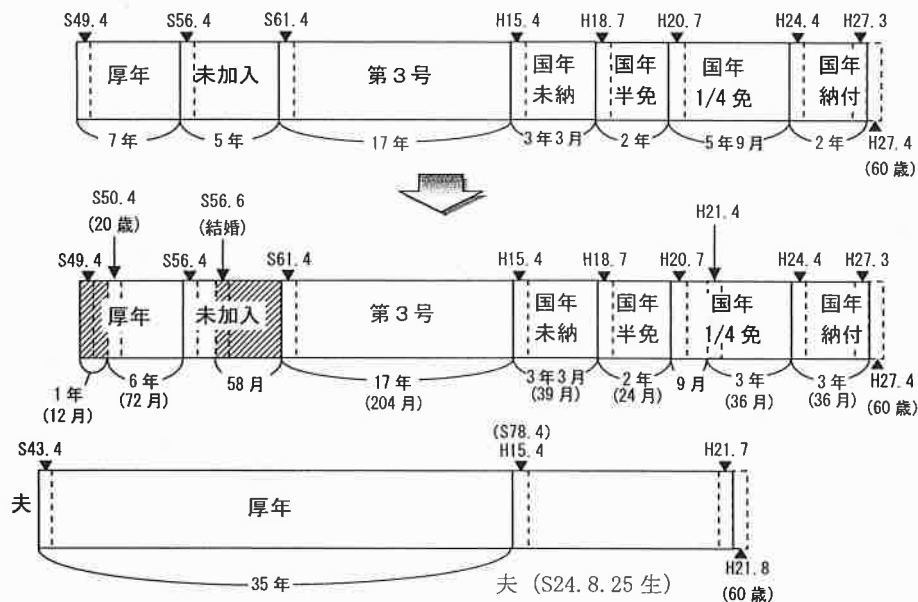
講師

大原 先生

テキスト
ページ

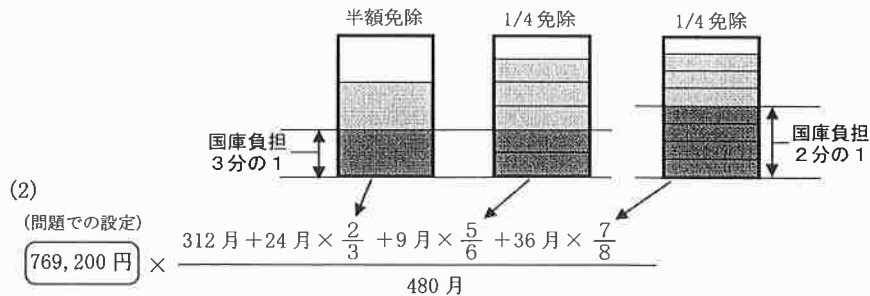
2015年3月〔問題-2〕

A子さん (S30.4.10 生、S56.6 結婚)



(1)

A子さんの ①納付済：(312)月 ②免除：(69)月 ③合算対象：(70)月



振替加算は？
S24.8.25 生の夫に厚年の期間が 35 年
振替加算額を合計した額が A 子さんの老齢基礎年金の額となる

年金アドバイザー 講義録

科目 2級の出題形式
目 攻略ポイントコース 無料公開
セミナー

回数 /

配布物

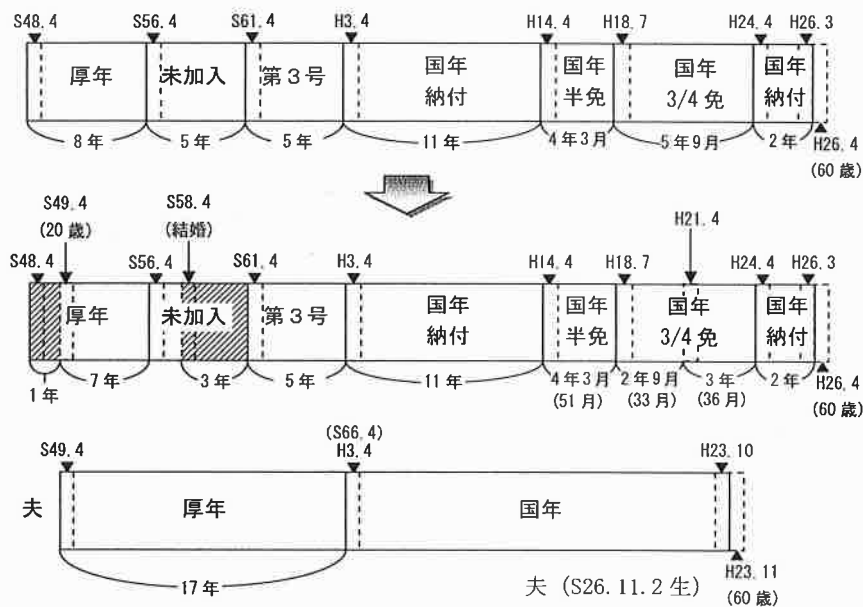
講師

大原、先生

テキスト
ページ

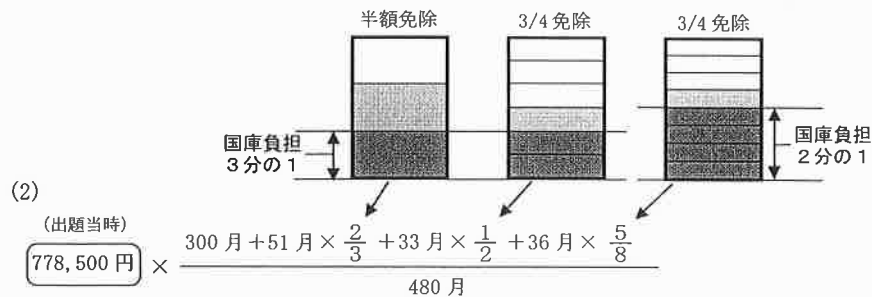
2014年3月〔問題-2〕

A子さん (S29.4.20生、S58.4結婚)



(1)

A子さんの ①納付済：(300)月 ②免除：(120)月 ③合算対象：(48)月



(2)

(出題当時)

振替加算は？

S26.11.2生の夫に厚年の期間が20年あれば加算
しかし17年しかないので振替加算は行わない

年金アドバイザー 講義録

科目
目2級の出題形式
攻略ポイント

コース

無料公開
セミナー

回数

/

配布物

講師

大原 先生

テキスト
ページ

○攻略ポイント（取り組む方法）

問題を解くことです（私と皆さんと一緒に考えながら問題を解いていきます。）。

オリジナルテキストのインプット部分で、問題を解くのに必要な基本知識を簡単に確認し、その後、テキストの演習問題（頻出問題及び予想問題）を解いていきます（必要に応じて本試験問題も取り上げます。）。

○合格を通して得られるもの

この資格取得の学習を通じて得られるのは、「窓口での対応能力」。

場所は年金事務所かもしれませんし、金融機関で働く方であれば職場ということになるかもしれません。

年金の相談に窓口を訪れる方は年金の仕組みがわかりません。

断片的な情報しか持っていない相談者からの確に必要情報を引き出し、適切かつスムーズに必要な情報提供ができる力が身に付きます。

それにより、相談者、（金融機関の方であれば顧客）との信頼関係が高まるでしょう。これが、資格取得に係るメリットと言えます。